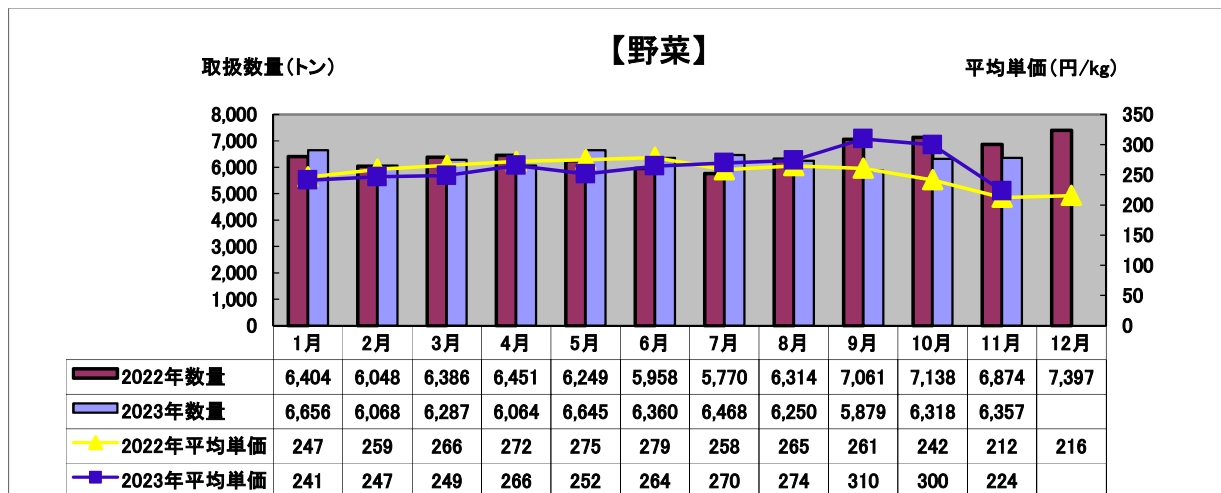
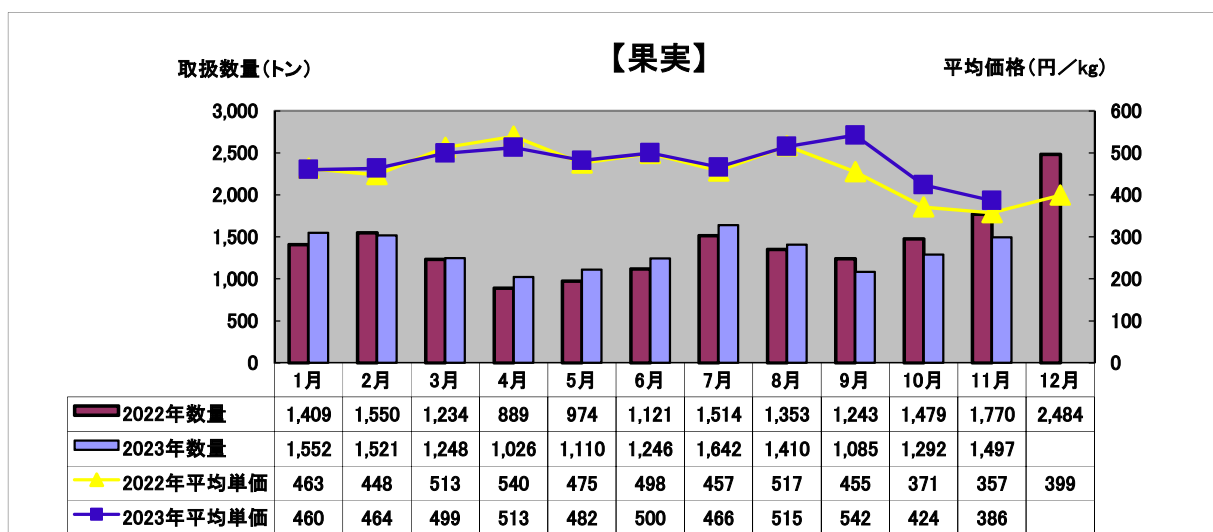


令和5年(2023年)11月 青果部種類別市況



11月の野菜類は、9月から10月の高温の影響を受け、西南物は生育不良の品目が多く
需要が回復した中で数量はやや減少し、前年に比べ、単価はやや高く推移しました。

前年比数量 92%、単価 105%で終了しました。



11月の果実類は、主要品目である、りんごや柿類が夏から秋にかけて天候の影響を受けたため
数量は減少し、単価については、やや高く推移しました。

前年比数量 85%、単価 108%で終了しました。